

2012年11月29日

各 位

会 社 名 ローツェ株式会社 代表者名 代表取締役社長 崎谷文雄 (JASDAQ・コード 6323) 問合せ先 管理部長 橋本 勲 電 話 084-960-0001

新製品の開発に関するお知らせ

当社は、このたび、ステッピングサーボ用新制御システムとして「新型コントローラドライバRM Dシリーズ」を開発し、さらにこれらを搭載したローコストバージョンのウエハ搬送ロボット、ロードポート、アライナ及びウエハ搬送システムを新製品として開発しましたのでお知らせします。

記

1. 開発内容

半導体業界のグローバル化の進展や長期化する円高などの影響により、当社を取り巻く事業環境は、 厳しい状況が続いており、当社が開発・製造・販売しているウエハ搬送装置に対する客先ニーズにつ きましても、より一層高品質で低価格な装置を短納期で対応できることが求められております。

このような状況の中で当社は、こうした客先ニーズに対応するため、従来の当社製品を徹底的に見直し、極限まで贅肉を削ぎ落すとともに、高品質と低価格の両立を実現した新製品を開発しました。

まず、コアとなるモータ制御機器について、最新技術を最大限に活かし、小型化と省配線化をはかることにより、従来比で性能 3 倍・コスト 1/3・部品点数 1/10・配線数 1/10 を達成する「新型コントローラドライバRMDシリーズ」を開発しました。

そして、この「新型コントローラドライバRMDシリーズ」の採用と部品コストの削減等により、当社従来製品(2007 年モデル)に比べ、ウエハ搬送ロボットで 60%、ロードポートで 66%のコスト削減が達成できました。また、これらを搭載したウエハ搬送システムの最新機種ACEシリーズにおいても、高品質と低価格の両立を実現しました。

なお、今回開発した新製品につきましては「セミコン・ジャパン 2012」に出展・発表いたします。

2. 製品概要

(1) 新製品の名称

新型コントローラドライバRMDシリーズ新型ウエハ搬送ロボットRR75シリーズ新型ロードポートP8シリーズ新型アライナRA320

新型ウエハ搬送システム ACEシリーズ EFEM及びウエハソータ

(2) 新製品の特長

① 新型コントローラドライバRMDシリーズ

極限までの小型化と省配線化で自立分散処理を極めた新開発制御システムです。 ステッピングモータをサーボ制御することにより、瞬発力と保持力を発揮し、ステッピングモータの優位性を活かしつつ、弱点の「脱調」を克服した究極のモデルです。

② 新型ウエハ搬送ロボット RR75シリーズ

コントロールユニットを極限まで小型化し、ロボットと一体化しました。

瞬発力を活かし、高スループットと低コストを両立しました。

静止保持力・低速トルクの強いステッピングモータの特長を活かし、サーボの停止振動を 完全排除します。

③ 新型ロードポートP8シリーズ及び新型アライナRA320

部品点数と配線を極限まで低減し、複雑なロードポートやアライナの動きをわずか1台の コントローラですべて制御します。

3. 今後の見通し

(1) 新製品発表 2012 年 12 月 5 日 ~ 7 日、千葉県の幕張メッセで開催される「セミコ

ン・ジャパン 2012」に出展・発表いたします。

(2) 受注受付開始予定 2012年12月5日より

(3) 販売開始予定 2013 年 1月下旬より

(4) 販売価格(定価) 新型ロボット 140 万円(従来機 2007 年モデル 250 万円)

新型ロードポート 87 万円(従来機 2007 年モデル 200 万円)

(5) 販売計画 2013 年から 2015 年までの 3 年間でロボット 2,000 台、ロードポート

4,000 台、EFEM及びウエハソータで 600 台の販売を目標としてお

ります。

(6) 450 mm関連製品 2013年3月より受注受付開始とし、4月より販売開始予定です。

4. 業績への影響

2013年2月期の当社連結業績予想に与える影響は軽微であります。

なお、これらの新製品は、来期(2014年2月期)以降の業績に寄与するものと見込んでおります。

5. 新製品に関する技術的お問合せ先

当社 第二開発部 副部長 玉造 大悟

TEL: 084-960-0001(代表)

- 6. 新製品の外観
- (1) 新型コントローラドライバRMDシリーズ



(2) 新型ウエハ搬送ロボット RR75シリーズ (3) 新型ロードポート P8シリーズ





(4) 新型アライナ RA320



(5) 新型ウエハ搬送システム ACEシリーズ



(写真は 450 mm対応 E F E M)